

令和元年度  
北九州市立学校事務研究会 総会

日時：令和元年6月19日（水）19：00～

場所：八幡西生涯学習センター 202会議室

# 総会次第

- 1 開会の言葉
- 2 会長挨拶
- 3 議長選出
- 4 議事
  - ① 平成30年度活動報告について
  - ② 規約改正について
  - ③ 令和元年度会長及び副会長選出について
  - ④ 令和元年度活動計画について
  - ⑤ その他
- 5 議長退任
- 6 閉会の言葉

# ①平成30年度活動報告

## 【事務局】

平成30年度は、各専門部との連携を図りながら、以下の活動を行いました。

- ◆定例事務局会の企画運営
- ◆各専門部との連絡調整
- ◆市研究大会の企画立案
- ◆各関係諸機関との連絡調整
- ◆会員名簿の管理・会費の徴収

1月25日の第12回研究大会では、市内外から139名の参加をいただきました。北九州市教育委員会や各校長会等関係各所のご協力もあり、行政説明や研究発表、グループワークに加え、専門家の方からの講演と非常に充実した内容で実施できました。今後も、多くの方が参加できるように研究大会を運営していきたいと考えています。

また、会費徴収の際にはご協力いただきありがとうございました。

## 【研究部】

平成30年度は、業務改善や標準職務表・共同実施の試行実施など学校事務職員をとりまく環境が大きく変化していく中で、1月の研究大会においては北九州市教育委員会 教職員部 教職員課長 宮基 章弘 氏から「これからの教育の在り方と目指すべき学校事務職員像について」、北九州市教育委員会 総務部 企画調整課 企画調整係長 藤田真治氏に「『北九州市次期教育プラン』について」をテーマに、本市が目指す学校教育、学校事務職員に期待される役割や目指すべき事務職員像についてご高話いただきました。

また、研究部発表では「はじめてのつかさどる ～つかさどるってなんだろう～」と題し、事務職員の職務が「従事する」から「つかさどる」に変化したことから、事務職員に何が求められているのか、どんな役割が期待されているのかについて資料を基に提案しました。グループワークでは、参加者それぞれがやってみようリストを作成し、交流し合いながら「いいね」や「ときめき」を共有しました。グループワークの最後には、それぞれが考えるやってみようと思う取組をカードに記入し、明日からの実践につなげることができる活動となりました。

## 【研修部】

平成30年度は、市教委と共催で8月22日に夏季一般研修会を実施したほか、初めて冬季にも一般研修会を開催し、多くの方に参加いただきました。いずれの研修も、就学援助や校納金の実務について、市教委の方を講師として実務に即した内容を実施でき、参加者の満足度も大変高いものでした。

また、若年者向けにも研修を実施し、有意義なものとなりました。

## 【情報推進部】

平成30年度は、広報紙の配布と研究会のウェブサイトを連携した広報活動を行いました。ウェブサイトについては、随時更新を行い会員に活用していただきました。また、校納金事務に関するファイルを新しく配布し、効率的に校納金事務ができるようにしました。

## 平成30年度 会計決算報告

### 《収入の部》

平成30年度 支部研究振興補助費	160,000 円
弘済会教育研究団体助成金	300,000 円
第12回支部研究大会市外参加費	74,064 円
会 費	295,839 円
利 息	5 円
前年度繰越金	403,727 円
合 計	1,233,635 円

### 《支出の部》

7/26～27 政令市協議会（札幌）旅費・宿泊費・参加費	44,800 円
一般研修会・若年研諸費用（会場費・消耗品費等）	29,666 円
会議会場使用料・冷暖房費	4,180 円
サーバー更新料・ドメイン使用量	8,402 円
福事研究会費	308,000 円
研究大会諸費用（会場費・講師謝礼・集録印刷代・消耗品費等）	389,470 円
名刺台紙・封筒代	6,664 円
弔電代	860 円
郵送料・振込手数料	4,448 円
合 計	796,490 円

### 《残 金》

1,233,635 円－796,490 円＝437,145 円は次年度に繰り越し致します。

## ②規約改正について

### ③令和元年度会長及び副会長選出について

#### 平成30年度 北九州市立学校事務研究会 役員名簿（案）

※総会にて承認後に正式決定となります。

役職及び所属部	氏名	所属	所属TEL
会長	日力 雅史	二島小学校	791-1636
副会長	森 賢一	黒崎中央小学校	621-1605
副会長	網田 雅志	小倉南特別支援学校	921-5511
事務局長	竹川 暁	高須小学校	741-4646
事務局次長	千蔵 ひろみ	小倉北特別支援学校	592-2103
事務局次長	青木 卓也	浅川中学校	601-9323

### ④令和元年度活動計画

#### 【事務局】

今年度も、引き続き各専門部との連携を図りながら、北九州市の学校事務の資質向上・学校教育の振興に寄与できるよう、研究会活動の充実を図ります。

具体的には、第13回研究大会や研修会を教育委員会等と連携を図りながら企画・運営を行うほか、会員名簿の管理や会計予算の執行、会費徴収等の業務も継続して行います。今年度も7月に会費の徴収を予定していますので、ご協力のほどお願いいたします。

#### 【研究部】

令和元年度についても、これまでの研究を軸に引き続き研究を重ねていきたいと思ひます。

具体的には、学校事務を取り巻く、抜本的な改革を今一度確認し、私たちに求められている能力について客観的に導き出したいと思ひます。その上で、校内の教職員内の協働について、あるべき姿を探り、よりよい教育活動を行うことができるよう、実効性のある研究を重ねていきます。

#### 【研修部】

令和元年度は、昨年度初めて行った冬季一般研修会を継続できるように、準備を重ねていきたいと思ひます。また、今年度は教育センターのサークルの登録も行い、サークル活動に加えて、「教C 寺子屋一休さん」でも研修を行う予定です。さらに、若年者にも気軽に参加できる研修も実施したいと思ひます。

## 【情報推進部】

令和1年度も広報紙の発行と、ウェブサイトや校務支援システムを活用した情報発信を行います。ウェブサイトを随時更新し、広報紙は読みやすだけでなく、業務に活用できる広報紙を目指します。また、校内の調査や保護者アンケートに利用できる北九州市電子申請システムやマークシート集計の各学校での活用を広めたいと考えています。

そして、事務局の運営事項に関して、技術的な面でのサポートができるようにしていきたいと考えています。

## ⑤その他